フランス IFSTTAR でのシンポジウム発表者の募集(追加募集)

日本交通心理学会会長 国際交流委員会

ホームページ(1月 26 日付)にてお知らせしましたとおり、日本交通心理学会では、フランスの研究機関 IFSTTAR(英語表記 The French Institute of Science and Technology for Transport, Development and Networks)との間で、ゆくゆくは日仏共同研究を行うことを目標にして、今年度はそのための基盤づくりとして、パリの IFSTTAR 本部で日仏シンポジウムを開催します。

なお、来年度は、IFSTTAR の研究者が来日して研究交流を行うことも計画されています。

2017 年度より、学会長および国際交流委員会の体制が新しくなったことを受けて、日仏シンポジウムの参加者を追加募集します。追加募集を行うのは、若手と中堅研究者の方を中心に少しでも多くの方に参加いただきたいからです。

<u>また、シンポジウムには参加できないが、ご自身が行われている研究要旨を先方に送りたいと</u>いう方のために、新たに、研究要旨のみ送付の募集受付も行います。

下の募集要項をお読みいただき、シンポジウムに参加して研究発表ができる方、あるいは、ご自身の研究内容を先方に知らせたいという方は、この機会に応募ください。

記

- 1. 開催日 2017年9月13日(水)と9月14日(木)の2日間
- 2. 場所 IFSTTAR 研究所 (パリ ベルサイユ)
- 3. シンポジウム参加費

無料 (IFSTTAR 側が開催費用を負担くださいます)

- 4. 募集人数 若干名
- 5.補助内容 希望者には、渡航費・滞在費の一部として1人あたり10万円前後を支給します。
- 6. 応募条件 シンポジウムに参加して研究発表を行い、IFSTTAR の研究者と研究討議を行う こと。ただし、研究要旨のみの送付者は、この限りではありません。
- 7. 発表要旨の提出

日本語で発表題目と発表要旨を 400 字程度にまとめて、<u>2017 年 5 月 26 日までに</u>、国際交流 委員長の岡村(okamura@nrips.go.jp)宛てに送付ください。

その際、学会からの補助を希望するかどうか、シンポジウムへの参加を希望するか(あるいは、研究要旨のみの送付か)を明記ください。

8. 選考と採用通知

採用者には、6月半ばまでに通知します。参加支援のための予算に限りがあるため、希望者 多数の場合は、ご希望に添えない場合があることをご了承ください。送付いただく発表要旨を 基に、選考させていただきます。

9. その他

採用者は、7月半ばまでに、A4 版1ページの発表論文の提出をお願いします。フォーマットは、学会発表論文形式に準じます(英文です)。

質問がある場合は、国際交流委員長まで連絡をお願いします。

以上